

医療・介護従事者等への感謝と日本全国への応援の気持ちを込めて 約120万球のシャンパンゴールドの輝きで、丸の内を照らす 「丸の内イルミネーション2020」

点灯初日には、新施設「丸の内テラス」も開業

開催日時:2020年11月5日(木)～2021年2月14日(日) 各日 15:00～23:00 点灯(予定)*

開催場所:丸の内仲通り、東京駅周辺 ほか ※12月1日～12月31日の期間は15:00～24:00(予定)

丸の内エリアでは、2020年11月5日(木)～2021年2月14日(日)の期間中、コロナ禍の最前線で献身的に私たちの生活を支えてくださっている、医療・介護従事者等のエッセンシャルワーカーの方々に対する感謝と、不自由な生活を迫られながらも、前向きに生活を送ろうとしている日本全国の方へ応援の気持ちを込めて、丸の内の冬の風物詩イベント、「丸の内イルミネーション2020」を行います。

「丸の内イルミネーション」は、丸の内エリアの企業・店舗や近隣のオフィスワーカー、来街者の交流を生み出す空間である街のメインストリート、丸の内仲通りを中心に開催しており、今年で19年目を迎えます。ブランドショップが並ぶ約1.2kmにおよぶ丸の内仲通りやエリア内の330本を超える街路樹が、上品に輝く丸の内オリジナルカラー「シャンパンゴールド」のLED約120万球で彩られます。

今年の「丸の内イルミネーション」は、丸の内と大手町の結節点に立地した新たな施設「丸の内テラス」の開業と同日に点灯を開始します。そして、有楽町エリアでは、国際ビル、新国際ビル前に昨年引き続いて「光のゲート」が設置されるほか、新たに東京交通会館ビルへの装飾を施し、丸の内エリアでは今年もクリスマスツリーの点灯式やクリスマス装飾、関連イベントを行う予定です(詳細情報は後日リリース予定)。

新たな施設の誕生により益々賑わいを増す丸の内仲通りで、今年もクリスマスシーズンに映える華やかで連続的な景観のイルミネーションをお楽しみいただけます。

また、新型コロナウイルス対策として、例年は17時～23時(12月は24時)までだったイルミネーションの点灯時間を2時間早め、15時から点灯します。お楽しみいただける時間を長くとることで、鑑賞いただく時間を分散させ、屋外でも密を避けながらゆったりと安心して丸の内仲通りの冬の風物詩を眺めることができます。

本イルミネーションでは、従来品と比べ1球当たりの使用電力を65%削減^{※1}する「エコイルミネーション」により、エネルギー使用量を削減し高効率化を実現してきましたが、2014年度より1球あたりの使用電力をさらに30%カットする「NEWエコイルミネーション」を一部に採用しています。また、2016年度(第12回)には「日本夜景遺産^{※2}」としても認定されました。今年度も、前年に引き続き「NEWエコイルミネーション」を約103万球とし、従来の明るさや輝きは変わらずに、使用電力を抑えます。丸の内仲通りにおいて期間中に使用するすべてのエネルギーには、太陽光や風力などの自然エネルギーで発電されたグリーン電力を使用することにより、環境を大切に地球にやさしいイルミネーションで、約100日間の煌めく夜景をお楽しみいただけます。

※1 LED電球1球あたり(2009年度使用のLED電球との比較)

※2 「日本夜景遺産」:一般社団法人 夜景観光コンベンション・ビューローが行う「日本夜景遺産プロジェクト」のひとつで、全国約5,200名の夜景鑑賞士や各地の自治体、民間企業からノミネートされた夜景の中から、全国の「一級夜景鑑賞士(夜景マイスター)」31名と事務局によって、「すぐれた普遍的価値をもつ夜景」や「誰もが楽しめる夜景地」に認定された夜景に与えられる称号。(http://www.yakei-isan.jp/index.php)



「丸の内イルミネーション」過去開催時の様子

<本件に関する一般の方のお問合せ先>

丸の内コールセンター TEL:03-5218-5100 (11:00～21:00)

※但し、日曜・祝日は20:00まで(連休の場合は最終日のみ20:00まで)

《「丸の内イルミネーション 2020」 概要》

- 主催 : 丸の内イルミネーション実行委員会(以下の団体で組成)
 東京都、千代田区、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、
 NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会
- 協賛・協力 : ザ・ペニンシュラ東京、中央不動産株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、株式会社東京交通会館、
 日本生命保険相互会社、日本郵船株式会社、株式会社丸ノ内ホテル、三菱商事株式会社、
 明治安田生命保険相互会社(五十音順)
- 特別協力 : 三菱地所株式会社
 企画制作 : 三菱地所プロパティマネジメント株式会社
- 実施期間 : 2020年11月5日(木)～2021年2月14日(日) 102日間(予定)※一部先行点灯中。
 点灯時間 : 15:00～23:00 ※12月1日～12月31日は15:00～24:00(予定)
 場所 : 丸の内仲通り、東京駅周辺 ほか
 電球数 : 約120万球 シャンパンゴールド(LED) ※丸の内オリジナルカラー (2007年より同色)

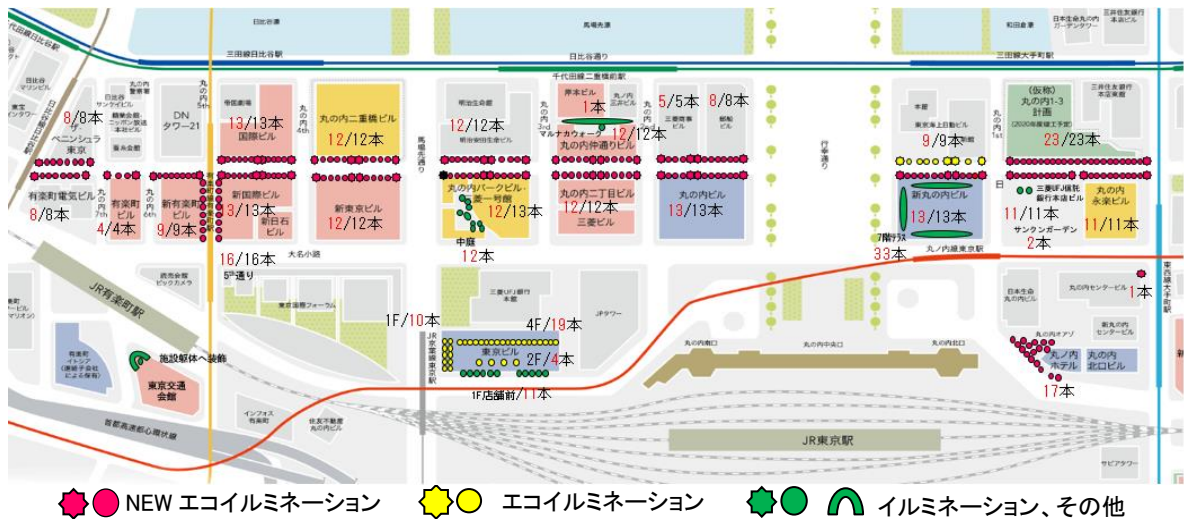
【「NEW エコイルミネーション」とは】

従来型 LED 電球の電力をコントロールすることで、使用電力を約 65%削減しながら同等の明るさを得ることに成功した「エコイルミネーション」のエネルギー消費をさらに低減し、高効率化を実現した新モデル。

⇒明るさは従来のエコイルミネーションのまま、使用電力の約 30%削減を実現。約 103 万球を導入予定。

【「丸の内イルミネーション 2020」 開催マップ】

※一部調整中につき、内容が変更となる場合がございます。



● NEW エコイルミネーション ● エコイルミネーション ● イルミネーション、その他

《Marunouchi Bright Christmas2020》

～LOVE & WISHES～

今年の丸の内エリアのクリスマスは「LOVE & WISHES」をテーマに、愛と希望に溢れた内容でイベントを展開します。

新型コロナウイルスの影響で様々な変化を求められる中、大切な方への愛と未来への希望を込めて、丸の内からメッセージを発信していきます。※イベント詳細は後日リリース予定。

会場: 大手町、丸の内、有楽町 各エリア

期間: 11月5日(木)～12月25日(金) 50日間(予定)

《丸の内テラス》

三菱地所株式会社は、株式会社みずほフィナンシャルグループ及び一般社団法人全国銀行協会と、3者共同で進めてきた「(仮称)丸の内 1-3 計画」において、アネックス棟の建物名称を「丸の内テラス」に決定し、11月5日に開業します。

本計画は当社が掲げる「丸の内 NEXT ステージ」の再開発計画第 1 弾となるプロジェクトであり、来街者の皆様に多彩な交流の舞台を提供すると共に、ポストコロナ時代のまちづくりのテーマ「多様な就業者 100 万人×最適な時間、交流する」まちの実現にも寄与していきます。

丸の内初となるルーフトップレストラン、大型エンターテインメントプレイスを含む飲食・物販・サービスの計 11 店舗が出店いたします。

<https://www.marunouchi.com/lp/marunouchiterrace/>



丸の内テラス 外観イメージ

＜丸の内エリア 新型コロナウイルスに対する感染対策について＞

各種ガイドラインに沿って安心・安全な感染拡大防止策を徹底し、最大限のおもてなしを提供させていただいております。対策について詳細は丸の内ドットコム HP (<https://www.marunouchi.com/>) にてご確認ください。

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト:「丸の内 Re デザイン」



三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ※」と位置付け、「人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台」を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース: https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf